

News Release

EY Japan
2021 年 11 月 10 日

EY、Polygon との協業を発表

Polygon のプロトコルとフレームワークを活用し、イーサリアムのスケーリングソリューションを開発へ

- 処理可能なトランザクション量の拡大およびトランザクションコストを予測
- パブリックなイーサリアムのメインネットにトランザクションを移行可能
- Polygon のパブリックでパーミッションレスなコミットチェーンと EY の主要なブロックチェーンソリューションを blockchain.ey.com 上で接続

EY は、Polygon のプロトコルとフレームワークを活用して、パブリックなイーサリアムブロックチェーンのエコシステムに EY のブロックチェーンソリューションを展開していくことをお知らせします。

ブロックチェーンを導入する企業が増加するにつれ、イーサリアム上のトランザクション量も増加し、その結果、トランザクションコストも高額になっています。こうした状況を鑑み、EY は Polygon のコミットチェーンソリューションを採用し、処理可能なトランザクション量の拡大を図るとともに、トランザクションコストや決済にかかる時間などを予測可能にします。さらに、本ソリューションは、トランザクションをイーサリアムのメインネットへ移行することを可能にします。

EY OpsChain や EY Blockchain Analyzer などをはじめとする EY の主要なブロックチェーンソリューションは、Polygon のパーミッションレスなコミットチェーンにすでに接続されています。従って、EY のクライアントは、blockchain.ey.com 上で簡単な設定変更を行うだけで、自社のシステムを Polygon のネットワークにつなげることができます。Polygon の本番環境やテスト・開発環境は、blockchain.ey.com から直接ご利用いただけます。

Polygon のコミットチェーンと blockchain.ey.com の連携に並行し、EY では、トランザクションの検証のためのパーミッション型の企業向けプライベートチェーン「Optimistic Rollup」を Polygon と共同開発しています。これは、トランザクションの効率性向上とトランザクションコスト削減に向けた取り組みで、クローズドシステムの快適さと安全性だけでなく、パブリックなイーサリアムのメインネットとの高い親和性の維持が期待されます。こうしたプライベートチェーンを構築できれば、トランザクションを迅速かつ低リスクにパブリックネットワークへ移行することが可能になります。

EY グローバル・ブロックチェーン・リーダーの Paul Brody は、次のように述べています。

「EY は、Polygon との協業を通じて、トランザクションの拡大を実現する強力なツール群を活用し、パブリックなイーサリアムのメインネットに接続するためのロードマップをクライアントに提供します。EY と Polygon は、オープンシステム／ネットワークに関する優先事項に対し共通認識を持っており、イーサリアムのエコシステムがこの領域でのコラボレーションを容易にすると考えています」

Polygon の共同創業者である Sandeep Nailwal 氏は、次のように述べています。

「パブリックなイーサリアムのエコシステムやオープンスタンダードに対する EY のコミットメントは、両社が協業する上で大きな原動力となりました。また、ブロックチェーン分野において EY ほど深いケイパビリティを持っている組織は他にはないと思います」

EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 ブロックチェーンビジネスリーダー & フィンテックリーダーであるパートナーの荻生泰之は、次のように述べています。

「この度の EY と Polygon の協業により、運用面・費用面において、企業がより使いやすいブロックチェーンサービスを提供することが可能となります。EY ではブロックチェーンのツール開発に留まらず、Layer2 の研究・開発にも携わることで、ブロックチェーンによる社会経済活動の効率化および発展に資する取り組みを推進していきます」

EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 デジタル & エマージングテクノロジーのアソシエートパートナー 松尾康男は、次のように述べています。

「Polygon は、取引を確定させるためのマイニング処理にプルーフ・オブ・ステーク (PoS) を採用しています。従来イーサリアムやビットコインなど主要なブロックチェーンプラットフォームが採用していたプルーフ・オブ・ワーク (PoW) では、大量のコンピューティングパワーと電力消費を必要とすることが、SDGs に関心が高まるなか問題視され始めていました。Polygon の登場により、サステナブルにブロックチェーンを活用する時代が始まろうとしていると言えます」

EY と Polygon は、エンタープライズ向けの機能をイーサリアムのエコシステムに優先的に導入するためのロードマップを策定しています。その取り組みの中で、両社はコンプライアンスを遵守し、プライバシーを保護する技術を開発し、洗練されたユースケースを実現していきます。

※本ニュースリリースは、2021 年 9 月 14 日（現地時間）に EY が発表したニュースリリースを翻訳したものです。英語の原文と翻訳内容に相違がある場合には原文が優先します。

英語版ニュースリリース:

[EY announces integration with Polygon protocol and framework on Ethereum scaling solutions | EY - Global](#)

〈EY について〉

EY | Building a better working world

EY は、「Building a better working world (より良い社会の構築を目指して)」をパーパスとしています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150 カ国以上に展開する EY のチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起 (better question) をすることで、新たな解決策を導きます。

EY とは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EY による個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、

ey.com/privacyをご確認ください。EY のメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EY について詳しくは、ey.com をご覧ください。
本ニュースリリースは、EY のグローバルネットワークのメンバーファームである EYGM Limited が発行したものです。同社は、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。

〈EY のコンサルティングサービスについて〉

EY のコンサルティングサービスは、人、テクノロジー、イノベーションの力でビジネスを変革し、より良い社会を構築していきます。私たちは、変革、すなわちトランスフォーメーションの領域で世界トップクラスのコンサルタントになることを目指しています。7 万人を超える EY のコンサルタントは、その多様性とスキルを生かして、人を中心に据え (humans@center)、迅速にテクノロジーを実用化し (technology@speed)、大規模にイノベーションを推進し (innovation@scale)、クライアントのトランスフォーメーションを支援します。これらの変革を推進することにより、人、クライアント、社会にとっての長期的価値を創造していきます。詳しくは ey.com/ja_jp/consulting をご覧ください。

《 本件に関するお問い合わせ 》

EY Japan BMC

(Brand, Marketing and Communications)

報道関係者の皆さま: TEL. 03 3503 1037

報道以外について: TEL. 03 3503 1100 (大代表)